

「よい子 強い子 伊丹の子」

学校だよりNo. 33

令和4年12月20日

伊丹市立伊丹小学校

校長 磯田 かおり

# 伊丹っ子



## 12/16 門松設置ありがとうございます！

今年も自治協議会の方々に立派な門松を作っていただきました。

「この南天は、難を転じる、という意味やで。」等の地域の方のお話に、お礼を言いに来た児童会の子どもたちも聞き入っていました。美しい四季のある日本。季節の流れの中で昔から継承されてきた様々な行事に親しみ、「みんなが幸せに生きる」という願いや意味を知り、これからも心豊かに育ってほしいと思います。



## 寒くても心は柔らか

寒さが厳しくなり、体が縮こまりがちな朝ですが、登校中に陸橋の途中で立ち止まっていた何人かの低学年の子どもたちを見つけました。

「木に新芽がありました！」陸橋を降りてくるなり、にこにこ笑顔で教えてくれました。見ると、本当に寒そうな桜の枝の先にはしっかりと春に向けて新芽がふくらみ始めていました。

背筋を伸ばして明るい気持ちで、木々の変化や美しい空、そして、元気な子どもたちの姿を見ていきたいと思う嬉しいひとコマでした。すてきな伊丹っ子たちです！

## 上靴をそろえて心も美しく

図書室は今、びっくりするほどたくさんのクリスマスに関する本が並べられています。子どもたちはいつも気持ちのよい静かさの中で読書に集中しています。

そして、きちんとそろえられた上靴！

脱いだ靴を振り返って手でそろえる心のゆとりが、きっと細やかな心配りのできるゆとりにつながると思います。



「一部は全体を表す」と言います。自分のことだけでなく次の人、周りの人の気持ちまで思いやれるような美しい所作ができるとすてきだと思います。

## デジタルドリル“ミライシード”の活用について

文房具のように学習に活用するために文部科学省より導入されたタブレット端末。授業や必要に応じたオンライン学習等で活用してきました。今後はさらに子どもたちが自主的に学べるように、デジタルドリルが導入されました。詳細は別紙配布のお手紙をご覧ください。教職員も急遽研修を行い、12月中旬より授業で習熟のために使っています。

導入されたところなので、課題も出てくることと思いますが、使用方法等については活用を進めつつ改善していきたいと考えています。冬休みにはご家庭でお子様と一緒に使ってみてください。ただし、学習とはいえ、長時間のタブレット使用は健康面で望ましくありません。1回10分程度を目安にして、必ず保護者の方もどのような学習状況か目を配ってください。子どもたちの学びに効果的に活用できるように、今後ともご協力をお願いいたします。

### 【1月の行事予定】

10日(火) 始業式 11:30 下校 11日(水) 給食開始 13:10 下校 17日(火) 防災訓練

18日(水) パワーアップタイム 26日(木) 教育委員会指定研究発表会：学校関係者対象